

メファキン「ヒサミツ」錠275

【この薬は？】

販売名	メファキン「ヒサミツ」錠275 MEPHAQUIN HISAMITSU Tablets 275
一般名	メフロキン塩酸塩 Mefloquine hydrochloride
含有量 (1錠中)	メフロキン塩酸塩275mg

患者向医薬品ガイドについて

患者用医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗マラリア剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、熱帯熱マラリア原虫と四日熱マラリア原虫のシizontと呼ばれる分裂体を除去することで発症の予防、治療に効果を示します。三日熱マラリア原虫や卵型マラリア原虫のシizontも除去しますが、原虫の一部が、薬が効かない休眠型となっているため、根治はできません。
- ・次の病気の治療や予防のために処方されます。

マラリア

- ・この薬を予防に使うことができるのは、マラリアにかかる可能性が高く、医師が必要と判断した場合です。
- ・この薬は、成人に対して使われます。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にメファキン「ヒサミツ」錠に含まれる成分またはキニーネなどの類似化合物で過敏症のあった人
- ・低出生体重児、新生児、乳児
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人
- ・てんかんの人または過去にてんかんになったことがある人
- ・精神病の人または過去に精神病になったことがある人
- ・キニーネを使用している人
- ・ハロファントリン（国内未承認）を使用している人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・心臓に伝導障害がある人
- ・腎臓に障害がある人
- ・肝臓に障害がある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬 [キニーネおよび類似化合物（キニジン、クロロキン（国内未承認）など）、ハロファントリン（国内未承認）] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状や渡航地などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

[治療の場合]

通常

対象	体重30kg以上 45kg未満	体重45kg以上
1回目	2錠	2錠
2回目 (6～8時間の間隔をおく)	1錠	2錠

感染地（メフロキン耐性のマラリア流行地域）及び症状に応じて

対象	体重30kg以上 45kg未満	体重45kg以上 60kg未満	60kg以上
1回目	3錠	3錠	3錠
2回目 (6～8時間 の間隔をおく)	1錠	2錠	2錠
3回目 (2回目から 6～8時間後)	—	—	1錠

〔予防の場合〕

対象	体重30kg以上45kg未満	体重45kg以上
1回量	3 / 4錠	1錠
飲む回数	1週間に一度（同じ曜日）	

- ・この薬を予防に使う際は現地のマラリア汚染状況等を踏まえた上で、予防の必要性を検討します。
- ・マラリア流行地域到着の1週間前から飲み始め、流行地域を離れた後も、4週間は飲みつづけます。
- ・流行地域での滞在が短い場合であっても、同様に流行地域を離れた後4週間は飲みつづけます。
- ・この薬を予防に使う場合、使用期間は原則12週間までです。

●どのように飲むか？

空腹時を避け、大量の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く飲んだ時（過量使用時）の対応

皮膚粘膜眼症候群（Stevens-Johnson症候群）、中毒性表皮壊死症、けいれん、錯乱、幻覚（実際には存在しないものを存在するかのよう感じる）、妄想、肺炎、肝炎、呼吸困難、循環不全、心ブロック、脳症、呼吸抑制、ショック、ミオパシー、視野欠損、網膜障害、めまい、頭痛、嘔吐（おうと）があらわれることがあります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、使用を中止し、ただちに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬の使用により、めまいなどがあらわれることがあるため、飲んでから、少なくとも4週間は自動車の運転など危険を伴う機械の操作は行わないでください。またジェットコースターなどの動きの激しい乗り物への乗車は避けてください。
- ・この薬の効果が得られない場合には、他の治療が検討されることがあります。
- ・この薬の使用前に主な副作用や有効性について、患者さんは十分に理解できる

まで説明を受けてください。また、不安、うつ病、落ち着きのなさ、錯乱または発疹などの皮膚の異常が現れたら、すぐに主治医に連絡してください。

- ・マラリア流行地域への旅行者で本剤を予防に使用する際は、防虫スプレーを使用したり、肌を露出しない服装や防虫剤を染み込ませた蚊帳を使用したりするなど、マラリアを媒介する蚊に刺されないように注意してください。
- ・妊娠する可能性のある人は、この薬の使用のおよび使用終了後3ヵ月までは避妊してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・アルコール飲料、グレープフルーツジュースはこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

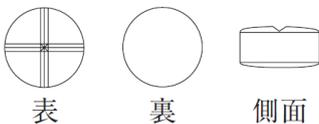
重大な副作用	主な自覚症状
皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) ひふねんまくがんしょうこうぐん (スティーブンス・ジョンソンしょうこうぐん)	発熱、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する
中毒性表皮壊死症 ちゅうどくせいひょうひえししょう	皮膚が広い範囲で赤くなり、破れやすい水ぶくれが多発、発熱、粘膜のただれ
痙攣 けいれん	顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
幻覚 げんかく	実際には存在しないものを存在するかのようを感じる
妄想 もうそう	根拠が無いのに、あり得ないことを考えてしまう、論理的な説得を受け入れようとしない
肺炎 はいえん	発熱、咳、痰、息切れ、息苦しい
肝炎 かんえん	体がだるい、吐き気、嘔吐、食欲不振、発熱、上腹部痛、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる
呼吸困難 こきゅうこんなん	息苦しい、息切れ

循環不全 じゅんかんふぜん	冷汗が出る、顔面蒼白（そうはく）、脱力感、ふらつき、立ちくらみ、意識の消失、めまい
心ブロック しんブロック	めまい、気を失う、立ちくらみ、脈が遅くなる、息切れ
脳症 のうしょう	意識の低下、意識の消失、考える力の低下、記憶力の低下、異常な行動、けいれん、自分の意思とは関係なく身体が動く
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白、手足が冷たくなる、意識の消失
ミオパシー	筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮
視野欠損 しやけつそん	視界の中に見づらい部分がある
網膜障害 もうまくしょうがい	視力の低下、視野が狭くなる、視野の中に見えない部分がある、物がゆがんで見える

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	冷汗が出る、脱力感、立ちくらみ、発熱、顔や手足の筋肉がぴくつく、けいれん、自分の意思とは関係なく身体が動く、体がだるい、食欲不振、体がかゆくなる
頭部	めまい、意識の消失、ふらつき、気を失う、立ちくらみ、一時的にボーっとする、意識の低下、実際には存在しないものを存在するかのようを感じる、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、根拠が無いのに、あり得ないことを考えてしまう、論理的な説得を受け入れようとしない、考える力の低下、記憶力の低下、異常な行動
顔面	顔面蒼白
眼	目の充血やただれ、視界の中に見づらい部分がある、視力の低下、視野が狭くなる、視野の中に見えない部分がある、物がゆがんで見える、白目が黄色くなる
口や喉	咳、痰、唇や口内のただれ、吐き気、嘔吐
胸部	息切れ、息苦しい、呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
腹部	上腹部痛
手・足	手足が冷たくなる、脈が遅くなる、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
皮膚	円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する、皮膚が広い範囲で赤くなり、破れやすい水ぶくれが多発、粘膜のただれ、皮膚が黄色くなる
筋肉	筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

PTP シート	
形状	 表 裏 側面
直径	12 mm
重さ	51.9 mg
剤形	フィルムコーティング錠（十字割線入り）
色	白色
識別コード	HPD15

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	メフロキン塩酸塩
添加剤	アミノアルキルメタクリレートコポリマーE、デンプングリコール酸ナトリウム、結晶セルロース、酸化チタン、ステアリン酸マグネシウム、タルク、乳糖水和物、ヒプロメロース、マクロゴール6000、ラウリル硫酸ナトリウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

- 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
製造販売会社：久光製薬株式会社 (<https://www.hisamitsu.co.jp/>)
お客様相談室
TEL：0120-133250
受付時間／9：00-17：50
(土日・祝日・会社休日を除く)